

令和8年度第2回鳥取県東部広域行政管理組合廃棄物等審議会議事録

- 1 日 時 令和8年6月30日（火） 13：58～15：06
- 2 場 所 鳥取県東部広域行政管理組合事務局分庁舎2階会議室
- 3 出席者 委 員：星川会長、金委員、松長委員、広沢委員、稲田委員、
山根委員、平井委員、木下委員、国森委員、榎委員、中嶋委員
事務局：吉田事務局長
(環境衛生課) 坂本課長、瀬村補佐、岸本主査、小林主幹
- 4 議 事 一般廃棄物処理施設の処理手数料及び公の施設の利用料金の見直しについて
- 5 議事録署名委員 広沢委員、平井委員
- 6 議事概要 以下のとおり ※発言内容は一部要約して掲載しています。

発言者	発言内容
1 開会	
事務局	(開会) (出席委員数、会議の成立を報告)
会長	(挨拶)
2 議事録署名委員の選出	
会長	(広沢委員、平井委員を選出)
各委員	(異議なし)
3 議事 一般廃棄物処理施設の処理手数料及び公の施設の利用料金の見直しについて (令和9年度～令和11年度分)	
事務局	(不燃物処理手数料について説明)
委員	積算根拠についてお伺いしたい。事務局で見積もった数値を前回の方針(算定ルール)に当てはめれば自動的に単価が算出されることは理解できるが、審議する側としてはその見積もりの根拠が見えにくい。今回の提案において、なぜ施設の維持管理費が増加したのか、その具体的な内訳と理由を説明していただきたい。前回に比べて約64,000千円増加しているとのことだが、人件費、委託料及び修繕費がどのように上がったのか、詳細を教えてほしい。
事務局	前提として、施設の維持管理費、有価物売払収入、不燃物搬入見込量については、直近3か年(令和5年度～令和7年度)の実績平均値をベースに算定している。前回(3年前)の算定時は直近2か年の平均だったが、近年の急激な物価高騰等を加味し、今回は3か年平均を採用した。人件費は、今回の算定が58,482千円で、前回より24,701千円増えている。理由は、人事異動などで人員配置が変わったことや、近年の給与水

	準の上昇で1人当たりの給料が上がっているためである。2点目の委託料は、今回の算定が250,890千円で、前回より20,840千円増えている。こちらでも人件費や物価高騰の影響で上がっているが、特に大きく上がっているのが環境クリーンセンターの管理運転業務の委託料で、前回比で約11,700千円上がっている。3点目の修繕費は、今回の算定が135,619千円で、前回より11,557千円増えている。これは施設の経年劣化や、物価高騰によるものである。この3つが、今回の増額分のうち大きなウェイトを占めている。
委員	人件費はいくらであったか。
事務局	今回の算定結果は58,482千円である。前回からの増減でいうと24,701千円、約73%上がっているという計算になる。
委員	参考までに聞きたいが、組合の給料は国家公務員に準じたものになっているのか。
事務局	当組合は一部事務組合という形態で、組織市町である鳥取市の給与形態や給与条例などを準用している。
委員	国の人事院勧告に基づいて上昇していくということか。さっき言われた24,000千円ほどの上昇部分については、そういった部分も加味しているのか。
事務局	お見込みのとおりである。
委員	修繕費のことだが、これは特別な修繕ではなく、一般的な経年劣化による修繕という理解でいいか。
事務局	お見込みのとおりである。過去3か年の平均に基づく一般的な修繕費用である。
会長	提案のとおり、10キロあたり430円ということによろしいか。
各委員	(異議なし)
会長	それでは、提案のとおり決定する。続いて、2番目の「可燃物処理手数料」について説明をお願いする。
事務局	(可燃物処理手数料について説明)
委員	可燃物搬入見込量が前回より約2,700トン減少しているとのことだが、人口減少だけでなく、ごみの減量化や資源化の取組による影響もあるのか。
事務局	可燃物搬入量は全体として減少傾向にあるが、令和7年度は前年より121トン増加した。ごみステーションで収集する家庭系ごみは減少が続いているが、事業系ごみは増加した。これは、インバウンドの増加などに伴い、宿泊施設や飲食店等から排出されるごみが増えたことが一因と考えている。ただし、今後も同様の状況が続くかは不透明であるため、令和5年度から令和7年度までの3か年平均を基に搬入見込量を算定した結果、全体としては減少見込みとなった。不燃物搬入量は、リンピア

	いなばから発生する焼却灰を含めた数量で算定しており、全体では約280トンの減少となっている。焼却灰を除く不燃ごみは前回算定時より約10%減少している一方で、直接施設へ持ち込まれる不燃ごみは、家屋整理などの影響もあり、コロナ禍以降増加傾向にある。
委員	維持管理費の増減要因について、不燃物では人件費や修繕費などの内訳が示されていたが、可燃物では運営管理委託料のみが記載されている。その理由を伺いたい。
事務局	可燃物処理施設では、人件費は稼働開始後の運営体制の見直しにより職員数が減少しており、前回より減少している。また、稼働当初に必要なだった各種委託費も落ち着いてきている。一方で、年間約7億円規模の運営管理委託費については、契約に基づく物価変動スライドにより増額となっており、維持管理費全体への影響が最も大きいため、主な増減要因として記載した。修繕費についても運営管理委託契約の中に含まれている。
委員	売電収入については、搬入量が減少する中でも増収を見込んでいるが、その根拠は何か。
事務局	令和6年度に実施した公募型プロポーザルにより、令和7年度から令和9年度までの売電単価が契約で確定しており、これを基に算定している。令和10年度以降は再度契約手続を行うことになるため現時点では不確定であるが、今回の試算では令和7年度と同程度の売電収入が継続すると見込んでいる。仮に収入が減少した場合は、市町負担金で対応することになる。
委員	運営管理委託料は契約に基づき毎年見直されるとのことだが、受託事業者との協議により契約額が変更となる場合もあるのか。
事務局	契約には物価変動に応じたスライド条項を設けており、毎年その算定に基づいて覚書を締結し委託料を決定している。現在のところ協議により契約額を変更した事例はないが、必要が生じた場合には協議を行うこともあり得る。
会長	前はリンピアいなばの稼働実績が十分でなかったため料金を据え置いたが、今回は実績を反映した提案となっている。現時点で稼働実績は料金算定に十分な水準と考えてよいか。
事務局	令和5年度に本格稼働してまだ4年目であり、十分に安定した状況とは言いきれない。今後も施設の運営状況や維持管理費、売電収入などを注視しながら、次回以降も適切に処理手数料を算定していきたい。
会長	それでは、可燃物処理手数料について、提案どおり10キログラム当たり150円とすることよろしいか。
各委員	(異議なし)
会長	それでは、提案のとおり決定する。続いて、因幡霊場利用料金について説明をお願いします。

事務局	(因幡霊場利用料金について説明)
委員	火葬料金の改定については、これまで長年据え置かれてきたことを考えると、今回の見直しはやむを得ないと考える。参考までに、光熱水費が減額となった要因として説明のあった「自己託送」について、どのような仕組みなのか教えていただきたい。
事務局	自己託送とは、発電設備を保有する事業者等が、自ら発電した電気を自ら使用する制度である。リンピアいなばで発電した電気を因幡霊場や環境クリーンセンター、因幡浄苑、消防署などで使用している。この制度を利用することで、通常の電気料金に含まれる再生可能エネルギー賦課金や燃料費調整額が不要となり、電気料金を抑えることができる。また、リンピアいなばで発電する電力はCO2排出量ゼロの電力であるため、利用施設における温室効果ガス排出削減にもつながっている。
会長	それでは、因幡霊場の利用料金については、提案のとおり決定することよろしいか。
各委員	(異議なし)
会長	それでは、提案のとおり決定する。続いて、白兔グラウンドゴルフ場利用料金について事務局から説明をお願いします。
事務局	(白兔グラウンドゴルフ場利用料金について説明)
委員	指定管理期間はいつまでか。また、指定管理期間中に料金の見直しは可能なのか。
事務局	白兔グラウンドゴルフ場、因幡霊場ともに指定管理期間は令和6年度から令和10年度までである。料金改定などについては基本協定に規定している。
委員	指定管理者から、現在の指定管理料では運営が難しいといった要望はあるのか。
事務局	現時点ではそのような申し出は受けていない。
委員	利用者数が減少すると見込んでいる理由を教えてください。高齢者の利用増加などから、利用者は増える印象がある。
事務局	前回算定時は新型コロナ対策として県の補助事業を活用し、個人利用料金を半額としていたため個人利用者数が増加していた。今回はその効果がなくなり個人利用が減少した。一方、団体利用は回復傾向にあるものの、コロナ禍前の水準には戻っておらず、全体として前回より減少している。
委員	再雇用制度の拡大などにより、高齢者が定年後にグラウンドゴルフを始める機会が減っており、利用者減少の背景にはそうした社会的要因もあると考えられる。
委員	不燃ごみ、可燃ごみ、因幡霊場は受益者負担を基本としているが、グラウンドゴルフ場は算定額に対して利用料金が大きく低い。他自治体も同様の考え方なのか。

事務局	不燃物処理手数料、可燃物処理手数料は受益者負担率100%を基本とし、因幡霊場は受益者負担率80%で算定している。グラウンドゴルフ場は近隣施設との均衡を重視して料金を設定している。他自治体の具体的な算定方法までは確認していない。
委員	他施設の維持管理費や料金設定の考え方についても、今後情報があれば参考として示していただきたい。
会長	提案どおり、白兔グラウンドゴルフ場の利用料金は据え置きとすることによろしいか。
各委員	(異議なし)
会長	それでは、提案どおり据え置きとする。また、資料最終ページに整理された全ての見直し案についても、事務局提案どおり了承することによろしいか。
各委員	(異議なし)
会長	全ての議案について了承されたため、本日の議事を終了する。
6 閉会	